

コンクリートポンプ車
特定自主検査詳細記録表

3年間保存

証明書 発行日	年月日
証明書 発行No.	標章No.

極東PH09-51,PH10-51

PH40-14,PH50-14 (1/2)B

この記録表は、コンクリートポンプ車特定自主検査記録表様式SR-CP-01&02におけるブーム装置及びアウトリガーに関する検査の機械別詳細を示したものである。

溶接部のき裂・損傷の検査については、目視にて異常のあった場合、探傷器による検査を確実に実施すること。

※1 新車登録後、4年以上経過したコンクリートポンプ車は、本記録表内「UT」記号箇所は超音波探傷検査を実施すること。

超音波探傷検査を行った場合、検査実施者氏名、資格番号を本記録表に記載すること。

検査方法の記号は次のとおりである。PT:浸透探傷, UT:超音波探傷

超音波探傷試験実施者

業者名	
報告書番号	
資格者氏名	
資格番号	

区分	NO.	検査箇所	検査内容	符号	検査方法※1	検査結果		補修内容
						良	不良	
ブーム装置	1	第1ブーム(図示の各部を含む全体)	曲がり、ねじれ、打こん、局部的へこみ、溶接部の亀裂・損傷		1-1-1	目視、PT、UT、スケール		
					1-1-2	目視、PT、UT、スケール		
					1-1-3	目視、PT、UT、スケール		
					1-1-4	目視、PT、UT、スケール		
					1-1-5	目視、PT、UT、スケール		
					1-1-6	目視、PT、UT、スケール		
					1-1-7	目視、PT、UT、スケール		
					1-1-8	目視、PT、UT、スケール		
					1-1-9	目視、PT、UT、スケール		
					1-1-10	目視、PT、UT、スケール		
					1-1-11	目視、PT、UT、スケール		
					1-1-12	目視、PT、UT、スケール		
					1-1-13	目視、PT、UT、スケール		
UT	1	第2ブーム(図示の各部を含む全体)	曲がり、ねじれ、打こん、局部的へこみ、溶接部の亀裂・損傷		1-2-1	目視、PT、UT、スケール		
					1-2-2	目視、PT、UT、スケール		
					1-2-3	目視、PT、UT、スケール		
					1-2-4	目視、PT、UT、スケール		
					1-2-5	目視、PT、UT、スケール		
					1-2-6	目視、PT、UT、スケール		
					1-2-7	目視、PT、UT、スケール		
					1-2-8	目視、PT、UT、スケール		
					1-2-9	目視、PT、UT、スケール		
					1-2-10	目視、PT、UT、スケール		
UT	1	第3ブーム(図示の各部を含む全体)	曲がり、ねじれ、打こん、局部的へこみ、溶接部の亀裂・損傷		1-3-1	目視、PT、UT、スケール		
					1-3-2	目視、PT、UT、スケール		
					1-3-3	目視、PT、UT、スケール		
					1-3-4	目視、PT、UT、スケール		
					1-3-5	目視、PT、UT、スケール		
					1-3-6	受け内補強材端部 (端部に溶接無くビード延長)		
					1-3-7	目視、PT、UT、スケール		

コンクリートポンプ車 特定自主検査詳細記録表

証明書 発行日	年　月　日	PH40-14, PH50
証明書 発行No.	標章No.	

この記録表は、コンクリート

この記録表は、コンクリートポンプ車特定自主検査記録表様式SR-CP-01&02におけるブーム装置及びアウトリガーに関する検査の機械別詳細を示したものである。

1. 検査結果が異常なものは図中にその内容を記載する。

2.過去補修箇所、新たな異常箇所のある場合は、図中、表中に追加番号を記入し検査結果を記載する。

記号	交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
	X	△	A	T	C	L	-